# 私の中のシルクカントリー 251

**関 衛さん(67)**
伊勢崎市柴町

## 高機修理

# 機能復元、歴史つなぐ

伊勢崎市の「絣(かすり)の郷(さと)市民交流館」には約三十台の高機が並ぶ。歯車や織り上がった布を巻く一部分だけ色が違う。

「大正から昭和初期の伊勢崎銘仙が盛んだった時代に作られた高機は、いろいろなところが朽ちたり、擦れて使えなかった。五年前の七月から新しい木材や金具、革を使って使えるように修理してきた。使える高機をまねて元の機能を復元したり、使いやすいように工夫して改良した部分もある」

その年の二月に体験した機織りの感動が、修理のきっかけだった。

「伊勢崎生まれだから、もちろん機織りは知っていた。でも自分で織ったことはなかった。伊勢崎市観光ボランティアガイドの会・伊勢崎まちガイドのガイド養成講座の一環として一㍍ほどのマフラーを織り上げた。その時、伊勢崎の歴史を体感しているような感動を覚えた」

市民から伊勢崎市に託されたものの老朽化のため、高機は使われることなく眠っていた。

「高機を見た時、どうにか使えるようにしたかった。使えるようになれば誰かが使ってくれるだろう。機織りの技術を伝えていく手助けになるはず。私がやらなければと強く思った」

子供のころからものを作ることが好きで、大学は工学部の電気科を出たが、大工仕事はまったくの素人。請け負ったものの失敗の連続、試行錯誤の繰り返しだった。

「材木を丸く削ることもなかなかできなかった。友人が職業訓練校の校長だったので、いろいろな電動工具を貸してくれた。訓練校の講師に工具の使い方も教えてもらった。もっと難しかった金具は、板金工場や金属加工業を営む友人が作ってくれた。修理した高機は三十台を超えた」

たくさんの人が手伝ってくれたおかげで再び布を織れるようになった高機は今、市内の小学四年生の社会科体験学習や総合学習としての機織りに使われている。ツツジが咲き誇るころ、華蔵寺公園で行われるイベントなど市の多くの行事で、伊勢崎銘仙や伊勢崎の織物の歴史と伝統を伝える役割を果たしている。

「小学生は年間約千六百人がコースターなどを織り上げている。修理した機で布を織っている子供たちの姿を見るとうれしくなる。高機の機織り体験が伊勢崎の織物技術を伝え、織物の歴史と伝統を理解してくれる人を一人でも増やすことにつながれば、こんなに素晴らしいことはない」

「修理の出番は、まだまだこれから」。伊勢崎の織物に携わる人、みんなの思いだ。

(伊勢崎支局　田中茂)

絣の郷市民交流館の高機を調整する関さん

**「絹の記憶」募集**　養蚕、製糸、織物にかかわる体験記「絹の記憶」(400字以内)と写真、資料を募集します。写真と資料は返却します。〒371-8666 上毛新聞社編集局「私の中のシルクカントリー」係へ(ファクスは☎027・252・5321、Eメールはbunka-bu@raijin.com)。

---

# 西上州で田舎暮らしを

## 30日に推進協　都市住民誘致へ連携

### 上野、神流、下仁田、南牧

上野、神流、下仁田、南牧の西上州四町村は、田舎暮らし希望者の受け入れ態勢整備に向け「西上州山村交流推進協議会」を設立する。四町村それぞれの観光、人的資源を効果的につなげることで、地域への誘客をさらに進める。三十日に南牧村役場で設立総会を開き、今後の具体的な事業計画などを話し合う。

歴史的にもつながりが深い四町村は、二〇〇四年に開通した上野村と南牧村を結ぶ「湯の沢トンネル」を軸として、周遊性を高めている。昨年度には地域連携が評価されて県の「ぐんまの山村回帰支援モデル地域」にも指定されている。

上野、神流、南牧の三町村は、〇五年に「奥多野・南牧体験学習活動推進協議会」を設立。自然豊かな地域資源を活用、子供たちに体験学習の場を提供することを通じ、地域活性化策を模索してきた。

今回、上信越道のインターチェンジを持つ下仁田町が加わることで、より広域的な視点から都市住民の受け入れを目指す。事務局を上野村に置き、域内のスムーズな往来や周遊を通じた「交流型」の地域活性化を目指す意向だ。

県では、田舎暮らしに関心を持つ団塊世代の本県定住を促進する「ぐんまの山村回帰支援研究会」を昨年七月に設立。参加する二十四市町村と情報交換しながら、効率的な集客に向けた研究を続けている。

同研究会は昨年度に今回の西上州四町村と桐生市黒保根町、本年度に沼田市、片品村、高崎市と東吾妻町(榛名山ろく)の計五カ所をモデル地域に指定。各地域では受け入れに向けた組織立ち上げなどの動きが進んでいる。

---

# 終身刑の制定 訴え県内行脚

## 宮崎の放火事件遺族

仮釈放のない終身刑の[illegible]定を目指し、バイクで[illegible]国を回っているイタリ[illegible]とスイス国籍のストッ[illegible]・アルベルトさん(51)[illegible]京都市在住＝が二十七[illegible]県内の国会議員事務[illegible]などを回って協力を呼び掛けた。

ストッキさんは二〇〇四年五月、宮崎市の自宅を放火され、妻と二女を亡くした。犯人の男は〇五年六月、無期懲役刑が確定。しかし、ストッキさんは「無期懲役では、[illegible]れ社会に戻ることに[illegible]る」と、バイクで全国[illegible]回って終身刑制定を求[illegible]る運動を始めた。

[illegible]に全国を二巡し、昨[illegible]一月には法務省を訪[illegible]て全国から集まった署[illegible]を提出。今年三月から[illegible]巡目に入り、本県を訪[illegible]た。「法律の制定には国会議員の理解が必要」として、各県の国会議員の事務所などを回っており、来月には法務相と面会し、直接訴える予定だという。

県庁に立ち寄ったストッキさんは「犯罪者が本当の反省する方法は終身刑しかない。今年いっぱいかけて全国を回り、協力を呼び掛ける」と話した。

署名の問い合わせはストッキさん(☎090・2505・1210、電子メール minervai@rhythm.ocn.ne.jp)へ。

---

## 小栗康平、清水崇監督ら輩出

# 前橋を映画の街に

## フィルム・コミッション

## 県内で5番目　来月26日設立

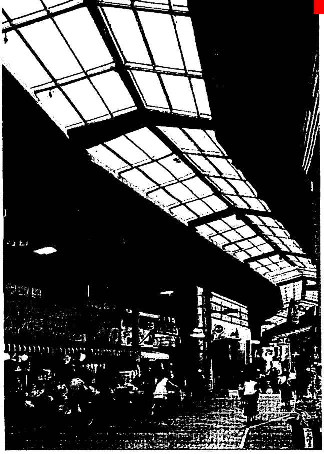
前橋市は、映画やテレビ、コマーシャル・フィルムなど撮影の支援、誘致を行う組織「前橋フィルム・コミッション(FC)」(仮称)を立ち上げる。同市は小栗康平氏や清水崇氏といった著名な映画監督を輩出。FC活動を通じた映像振興による地域活性化とともに、新たな人材育成にも期待する。九月二十六日に市役所で設立総会を開き、活動をスタートさせる。

同市は、映像制作の集積地である東京から百㌔圏内という地理的条件に加え、豊かな自然や趣ある街並みなど地域資源を抱える点をアピール。FC活動による映像文化の振興をはじめ、撮影現場となった地域の新たな価値発見、撮影隊の滞在による経済効果を地域活性化につなげたい考えだ。

主な活動として撮影の支援、誘致や映像教育事業、撮影支援の情報収集に取り組む。このほか、ご当地映画の上映会による映像文化啓発、エキストラ登録なども検討している。

運営組織の役員は同市をはじめ、警察署、観光・商工・農業各団体、国・県の道路管理事務所などで構成。事務局を市文化国際課内に置き、これまで庁内各課で対応してきた窓口を一本化する。

県地域創造課によると、県内ではこれまでに嬬恋など四カ所でFCが発足している。


昭和時代の面影を残す前橋市の弁天通り。曲がりくねったアーケード商店街は映画撮影などに使われたことがある

---

# 同日開催、もったいない！

## 「花火大会両方見たい」

### 市民から惜しむ声

伊勢崎、太田

伊勢崎は三万発、太田は一万発が夜空を彩った両市の二十五日の花火大会。ともに県内有数の夏のイベントだが、合併して両市が隣接してから開かれた大会は、昨年、今年と二年続けて日程が重なり、「ずれていれば、両方見られるのに」と残念がる声も上がっている。

両市の担当者によると、伊勢崎は八月の最終土曜日、太田は第四土曜日として開催日を決めたため、二年連続の同日開催になった。特に両市間での調整はしておらず、来年の開催日は未定という。

太田市の渡良瀬川河川敷で花火大会を見物した同市の男性会社員(35)は、「時間が取れれば伊勢崎の花火も行こうと思っていた。同じ日なのは残念」と話していた。

花火大会の情報を欠かさずチェックするというみどり市の金融機関職員、荻原真紀さん(29)は「周囲の友達も日程を確認してカップルで出掛けたりしている。伊勢崎、太田が重なると見られる機会が減ってしまう」と、〝分散開催〟に期待していた。

---

# 群馬ヘリポート指定管理者決定

### 再募集で県

県は二十七日、群馬ヘリポート(前橋市下阿内町)の指定管理者に、日本空港コンサルタンツ(東京都文京区)と大成サービス(同中央区)の企業連合体を選定したことを公表した。指定期間は十一月から二〇一一年度末まで。

日本空港コンサルタンツは大阪市が設置する公共用ヘリポートの指定管理者、大成サービスは羽田、成田両空港旅客ターミナルビルの施設点検などを行っている。県交通政策課は選定理由を「飛行場関連事業に実績があり、事業計画などの提案が最も優れている」と説明している。

群馬ヘリポートの指定管理者は昨年十月、契約途中にもかかわらず事業縮小を理由に業者が撤退し、現在は県直営で管理している。

県は六月に指定管理者の再募集を始め、七月から申請のあった六件について有識者でつくる選定委員会で選考作業を進めてきた。今後、県議会九月定例会で議決し正式決定する。

---

# 中高一貫に反対 2団体署名提出

### 市伊勢崎高改編

市立伊勢崎高校の中高一貫改編計画で、計画に反対する「伊勢崎市立中高一貫校設置に反対し、教育の充実を求める会」(高橋清一代表)と「伊勢崎市立伊勢崎高等学校を存続させる会」(荻野充隆代表)は二十七日、それぞれ千三百八人分、六百三十三人分の署名を添えて、計画の白紙撤回を求める陳情書を矢内一雄市長と山口晃教育長に提出した。

「教育の充実を求める会」は今年二月に六百六十四人分、「存続させる会」は今年五月に千五百四十五人分の署名を市と市教委に提出しており、ともに署名提出は二回目。

---

# 公用車5台の車体広告主募集

### みどり市

みどり市は、公用車の車体側面に民間会社の広告掲載を決め、広告主の募集を始めた。

自主財源確保へ向けた広告事業で、車両の維持管理費を賄うのが目的。対象公用車は白色の軽自動車五台。左右の前後ドア部分(約一平方㍍)にラッピングフィルムで掲載する。料金は年間六万円。

応募は市内外を問わないが、業種や内容は市要項で制限される。広告作製や撤去の費用などは広告主負担。

問い合わせは、同市財政課(☎0277・76・0963)へ。

---

**ご愛読ありがとう懸賞 実施中**

上毛新聞社は創刊120周年を記念し、世界遺産・白川郷と高山の旅や県内温泉地ペア宿泊券など計2240点が当たる「ご愛読ありがとう懸賞」を実施しています。応募の詳細は随時掲載する広告やチラシなどで告知しています。現在ご愛読されている方の応募には、左の応募券が必要です。切り取ってはがきに張り、必要事項を記入し応募してください。

応募券

**年のせいと、あきらめていませんか？**

ハチの子にしてよかったね！

**数年前から雑音が気になって…**

数年前から、私は何をしていても「ジージー」という低い音が気になり、何とかならないものかと悩んでいました。テレビを見ていても音を大きくしたり、寝ようと布団に入ってもなかなか寝付けないなど、雑音が気になり毎日イライラ、もう歳だし仕方ない…と諦めていました。そんな話を友人に話すと「実は私も悩んでいるの！」と意外な告白。そこで私たちは、よく雑誌や新聞で見かけていた、ハチの子に漢方5種を加えた「ハチの子ミミン」を2人で試してみることに！食べ始めてからしばらくしたある日、ビックリしました。

**耳の雑音が気にならなく！**

テレビの音や、電話の声も昔の自分みたいに…！こんな感覚は何年ぶりでしょうか？悩んでいた耳の中のモヤモヤ、雑音が気にならなくなりました。何よりも孫と楽しく会話ができるようになった事が一番嬉しかったです。また、寝つきもよくなり毎朝気持ちよく起きることができるようになりました。一緒に始めた友人も「ハチの子ミミン」のおかげで雑音が気にならなくなったと喜んでいます。　(鹿児島県　田中さん)

あの「ハチの子」に5種の天然素材配合。**試す価値あり！**

蜂の子には、各種アミノ酸が豊富に含まれ、その中でも、生後21日目の貴重なオスの蜂の子を使用。天然アミノ酸がなんとローヤルゼリーの約3倍！その貴重な蜂の子に、天然素材(漢方5種)を贅沢に配合。今までの製品に比べ、現代人の生活リズム・身体の乱れを整えるとされ、さらに期待できます。【耳の健康】に「ハチの子ミミン」を是非、お試し下さい。

送料無料　とにかくお試し下さい。
「ハチの子ミミン」お試しパック
通常価格2,195円　特別価格 980円(税込)
383mg×20粒　初回限定　お1人様1パック限り

スッキリ、クリアな生活を応援
**ハチの子ミミン**
通常価格／11,000円(税込)
内容量／383mg×90粒
配合成分／ハチの子、カンカニクジュヨウ、酸棗仁エキス、合歓花エキス、ザイレリア、ピンカマイナー
内容量／383mg×90粒
今回価格 9,880円(税込)
毎月お届けコース 7,980円(税込)

今までの「ハチの子」製品とはココが違うんです！
ハチの子＋漢方5種＝【ハチの子ミミン】

0120-022-462　午前9:00～午後9:00 土曜・日曜・祝日も受付
FAX 03-3496-3952　24時間 年中無休
注文番号3301　(株)[illegible]健康研究所
●送料は全国一律520円●お届けは1週間前後●お支払いは代金引換(手数料無料)●返品は未開封に限り8日以内(返送料お客様負担)●お客様の個人情報は商品発送等の目的以外には利用致しません。

キーン
ザー
HACHINOKO MIMIN ハチの子ミミン

OCAJ

**子どもの歯並びは、親の責任です。**

お母さん、お父さん。
子どもの「歯列矯正」について、
もっと…知ってあげてください。

●永久歯/乳歯混在期から始める矯正治療が大切です。

“歯列矯正”と聞いてすぐに想像するのは、歯の前面に装着したままの装置ではないでしょうか　実は、歯列矯正には“1期治療”と“2期治療”があります。お子様(1期治療)の場合、あごの骨がまだまだ成長する段階にあるので、その成長を利用し、取り外し可能な装置で、あごの成長を促進したり、また、受け口の場合は逆に成長を抑制します。これにより、将来、歯がキレイにならぶスペースがないために抜歯したり、あごが成長し過ぎたために手術が必要になったりするケースを回避できる可能性が高くなります

歯並びについての詳しい情報や体験談、治療方法や期間・費用まで、わかりやすく紹介しています！
**「歯列矯正ガイドブック」無料進呈中！**

「歯列矯正ガイドブック(無料)」のお申込はこちら
0120-418-402(ヨイハシレツ)
●受付時間　月～土曜 9:30～21:00　日曜 11:00～20:00
※祝日を除きます。※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

インターネット・携帯・FAXからも受付中！　24時間受付
インターネットは「オーシーエー」で検索
携帯 http://www.ocaj.co.jp/mobile/02
FAX 0120-418-012
※FAXでお申し込みの場合は、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・生年月日・ご職業・お悩み等をご記入ください。治療を考えておられる方がお子様の場合は、お子様の氏名(フリガナ)・生年月日もご記入ください。ご記入頂いた個人情報は、資料送付、弊社サービスをお知らせする為のみ使用させていただきます。

OCA Japan 株式会社　〒600-8412 京都市下京区烏丸通仏光寺上る二帖半敷町671 寿泉ビル9F　075-342-1350

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。